

# 文京シビック合唱団

## 第15回定期演奏会



フォーレ作曲  
レクイエム

プーランク作曲  
グロリア

指揮：松尾 葉子  
(総音楽監督)

独唱：隠岐 彩夏 (Sop.)  
駒田 敏章 (Bar.)

合唱：文京シビック合唱団

合唱指導：小森 康弘 / スティーブン・シャレット  
泉 智之

管弦楽：アンサンブル・フォルテ

2017  
9.9  
〔土〕

15:00 開演 (14:30 開場)  
文京シビックホール 大ホール  
文京区春日1-16-21 文京シビックセンター1F

・東京メトロ 丸ノ内線・南北線「後樂園」駅直結  
・都営地下鉄 三田線・大江戸線「春日」駅直結  
・Bーぐる (文京区コミュニティバス) 停留所1番  
「文京シビックセンター (春日駅前)」

●全席自由 2,000円  
●チケット販売 7/8 (土) 10:00より  
シビックチケット 03-5803-1111  
(10:00~19:00 土・日・祝休日も受付)  
文京区春日1-16-21 文京シビックセンター2F

主催 文京シビック合唱団

URLアドレス <http://greenwave.la.coccan.jp/bchorus/>

共催 文京区 / 文京シビックホール (公益財団法人文京アカデミー)

(未就学児入場ご遠慮下さい。出演者に対する花束・その他の贈答品はお預りいたしません。)

お問い合わせ 長谷川 03-3812-0633  
青柳 03-3813-2168

# 文京シビック合唱団



1991年に文京区教育委員会が始めた文京区混声合唱講習会がその前身。

2002年7月、文京区および（公財）文京アカデミーの支援の下、地域文化向上の一助となることを目標に自主運営組織として発足。本年2017年は創立15周年を迎える。

発足当初から故佐藤功太郎氏が総音楽監督に就任。同氏没後、2011年から松尾葉子氏が就任。

これまで、ヘンデル、モーツァルト、ヴェルディ、フォーレ、プッチーニ、オルフ、ラターなど、バロックから現代音楽まで幅広く採り上げている。定期演奏会はオーケストラと共演し、毎年、文京シビックホール大ホールで行っている。

団員は140名を超え、毎週火曜日文京シビックセンターなどで練習。

## 指揮 松尾 葉子



名古屋生まれ。お茶の水女子大学教育学部音楽科を卒業後、東京藝術大学指揮科を経て同大学院修了、1981年渡仏、パリのエコール・ノルマルでピエール・デルボー氏に師事。1982年フランスのブザンソン国際指揮者コンクールで、日本人としては小澤征爾に次いで二人目の優勝。

日本のほとんど全てのメジャー・オーケストラで交響曲、オペラ、オペレッタを指揮、実力と人気を兼ね備えた指揮者として活躍。1999年セントラル愛知交響楽団の常任指揮者に就任、演奏会のみならず地域活動なども活発に行い、同楽団と中部地域の文化の活性化

にも大きく貢献。2004年から同楽団の首席客演指揮者、現在は特別客演指揮者。

1982年より30年間、東京藝術大学指揮科で後進の指導に当たった。2008年から文京シビック合唱団総音楽監督。2015年4月より愛知県立芸術大学客員教授。2005年より、すみだトリフォニージュニア・オーケストラ音楽監督。平成28年度愛知県芸術文化選奨の文化賞受賞。

## ソプラノ 隠岐 彩夏



青森県出身。岩手大学教育学部卒業。東京藝術大学大学院音楽研究科修士、博士後期課程修了。博士号（音楽）取得。2016年第85回日本音楽コンクール声楽部門第一位。岩谷賞（聴衆賞）、E.ナカミチ賞受賞。2014年度三菱地所賞受賞。2013年Théâtre Lyricorégra 20主催国際オペラガラコンサート（於モントリオール）日本代表。

2009年第20回友愛ドイツ歌曲コンクール第一位、文部科学大臣賞受賞。《マタイ受難曲》《ヨハネ受難曲》《ロ短調ミサ》《メサイア》《第九》《レクイエム》等、数多くの宗教曲のソリストを務める。声楽を佐々木正利、朝倉蒼生、秦貴美子、寺谷千枝子の各氏に師事。二期会会員。

## バリトン 駒田 敏章



東京藝術大学卒業。同大学大学院修了。藝大在学中にヘンデル『メサイア』、バッハ『マタイ受難曲』等のコンサートソリストとして出演。東京藝術大学創立120周年企画グリーグ『ペールギュント』全曲演奏会ではペール役を演じた。大学院修了後、新国立劇場オペラ研修所でオペラを学ぶ。文化庁海外派遣制度でドイツ・ベルリンに留学。

2012年オランダ・グローニンゲンで開催された音楽祭にラヴェル『スペインの時』ラミーロ役で出演し Labberte-Hoedemaker Award を受賞した。第83回日本音楽コンクール第1位。

## 管弦楽 アンサンブル・フォルテ

指揮者・松尾葉子プロデュースによるオーケストラ。

“新しい時代のベートーヴェン”を考察し実行しようと2005年に立ち上げ、東京と名古屋を中心に活動を開始、その活動に注目が集まった。

近年ではベートーヴェンだけでなくニューイヤーコンサート、音楽物語「ペール・ギュント」等の企画や、オペラ「アイーダ」などオペラ公演でも高評を得ている。

団体名であるフォルテ（Forte）は音楽用語の“強い”という意味であるが、他に「上手い」「優れた」という意味も持っており、文字通り優れた演奏技術とアンサンブル力でメンバー一人一人の個性が湧き出てくるような素晴らしい演奏を日々目指している。ベートーヴェン「英雄」「運命」のCDをリリース中。

## 団員募集

第16回定期演奏会

2018年10月13日（土）

ジョン・ラター作曲 「マニフィカト」

モーツァルト オペラ合唱曲

指揮 松尾 葉子

●連絡先 長谷川 03-3812-0633  
青柳 03-3813-2168